

# 研究集会

## 「民俗学からみる高度経済成長期の生活変化」

**日時** 平成27年10月4日(日) 13:00~17:00 (受付12:30より)

**場所** お茶の水女子大学 本館 306室

**入場料・資料代 無料 使用言語 日本語・英語 (通訳あり)**

主催: 国立歴史民俗博物館・お茶の水女子大学比較日本学教育研究センター

### 趣旨

私たちの生活は、高度経済成長期を経て大きく変化しました。これは身近な家庭生活においても強く実感されるものであった。たとえば、冷蔵庫や洗濯機、テレビなどの家電製品の購入、薪炭からプロパンガスによる燃料の変化、モータリゼーションと流通網の整備、スーパーマーケットの普及等々である。

本研究集会では、豊かな物資の購入による生活の変化は人々の意識や感覚にどのような変化をもたらしたのか。また高度経済成長の時代に起こった変化が現在にまでどのように影響し、さらに変化してきているのか、一定の時間幅の中での生活変化を捉えてみたい。



### プログラム

- 趣旨説明 「民俗学からみる生活変化」  
発表1 「団地生活と家電製品」  
発表2 「高度経済成長と植生景観の変化」  
発表3 「食生活の変化ーお煮しめからサラダへー」  
発表4 「日本食の移動ーグローバルな視点からー」  
発表5 「沖縄の高度成長と祖先祭祀の再開」  
発表6 「生活変化とその年代比較ー昭和30, 40年代と平成10, 20年代とー」  
閉会のあいさつ

- 関沢まゆみ (国立歴史民俗博物館)  
宮内 貴久 (お茶の水女子大学)  
小椋 純一 (京都精華大学)  
関沢まゆみ (国立歴史民俗博物館)  
イヤル・ベン・アリ (キネレット大学 社会安全保障センター・所長)  
武井 基晃 (筑波大学)  
新谷 尚紀 (國學院大學)  
宮内 貴久 (お茶の水女子大学)

### アクセス

お茶の水女子大学  
〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番地1号  
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分  
東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩10分  
正門からお入りください。(休日につき南門は閉門)

### お問い合わせ先

お茶の水女子大学比較日本学教育研究センター  
(毎週水曜日10~17時)  
TEL 03-5978-5504 E-mail ccjs@cc.ocha.ac.jp  
HP <http://www.cf.ocha.ac.jp/ccjs/>

